



## 「想いをつなぐ」さんだ愛の企業。事業所紹介コーナー

今回は、赤い羽根共同募金運動の一つである『募金百貨店プロジェクト』\*にご協力いただいている株式会社 大東さんをご紹介します。

### ★株式会社 大東ってどんな会社？

明治43年に屋敷町で創業されました。当初は印刷業を営んでおりましたが戦時体制により一時休業。昭和23年、紙店として営業を再開し、文房具や事務用品の取り扱いが始まりました。

現在は学校や一般企業・官公庁への納品を中心に、事務機器やオフィス家具などたくさんの商品を扱っておられます。

老舗文具屋さんですが気軽に立ち寄れる雰囲気、本町通りに構えられたお店の店内にはボールペンや色紙などの普段使いの商品もずらりと並んでいます。



◀ 筆記用具のほかにも伝票、コピー用紙など使用頻度の高い商品も幅広く取り扱っています。



▲ 卒入学式シーズンに注文が多い『名入れ注文』を対象に、売上の一部を寄付していただいています。

### ★寄付をはじめられたきっかけ

もともと別の団体で寄付の取り組みに協力していたので、地域貢献については日頃から意識をしていました。商品の販売を通して寄付ができ、市内の事業に活用される仕組みに賛同し『文具の販売を通して子どもを元気に』というコンセプトで令和2年3月から協力しています。子どもに関する事業に活用してもらえたらと思っています。

### ★一言メッセージをお願いします

寄付など様々な形で地域へ貢献される方は、それぞれが“想い”を持って行動されていると思います。もっとたくさんの方に広がっていけば良いなと考えています。



株式会社 大東  
代表取締役 大東 吉典 さん

市内の募金百貨店参加店舗は合計で9店舗です。(9月16日現在)  
参加いただける事業所をまだまだ募集中！ぜひお問い合わせください。

次回は12月号に掲載予定です。お楽しみに♪

\*商品の販売を通して、売上の一部を寄付いただく仕組みです。